



高橋 純樹社長(46)

《たかはし・じゅんき》
日本工業大卒。1983年
国際システム(現K S
K)入社。2000年7月に
アドバンスデザインテ
クノロジー設立。神奈川
出身。

【会社概要】

▷本社=東京都府中市
寿町1の1の3 三
ツ木寿町ビル
(☎042・354・3460)
▷従業員=50人

アドバンスデザインテクノロジー

「企業は人なり」といわれ
る。製品を開発するのも販売
するのも、組織を統率するの
も個人であることからすれ
ば、まさに企業にとって最も
大切なのは人材だといってい
い。

だが、社歴が浅く、知名度
も高くないベンチャー企業に
とって、人材の確保は最も難
い。

チャレンジ 新事業創造

■29■

しい課題の一つである。

アドバンスデザインテクノ
ロジーは、この難題に設立草
々から挑戦し、大学新卒の採
用で毎年、人材を確保してい
る数少ないベンチャー企業
だ。

主要な事業はシステムLSI
I(大規模集積回路)の開発
だ。システムLSIは、CP
U(中央演算処理装置)、メ

人に始まるシステムLSI開発

モリー、用途に合わせた専用
回路などをワンチップに集積
したものの。回路間の配線を少
なくしてチップを高密度化で
きるため、電子機器の小型・
軽量化に伴い需要を伸ばして
いる。

同社は「携帯電話、デジタ
ルカメラ、カーナビゲーショ
ンなどのメーカーから委託を
受け、そうした企業の技術陣
と共同して設計に取り組んで
いる」と高橋純樹社長は説明
する。

その核となるのは、画像圧
縮・再生の国際規格であるM
PEGやJPEGに準拠した
回路の設計と、これをCP
U、メモリーに接続する技術
で、「常に次世代の画像関連
機器に対応するシステムLS
Iの設計ができる技術が基礎
になる」という。

その技術を維持し、さらに
高めるには「苦しくても人材
の確保が欠かせない」と高橋
社長は強調する。新卒を定期
採用するのも、こうした理由

からだ。もともと同社は技
術者が集まり「新しい半導体
を開発しよう」と創業した。
高橋社長は大学を卒業して
就職した会社で、最初に担当
した仕事は電話交換機用LS
Iの開発だったことから、そ
の後も半導体の開発に従事。
2000年に独立し、同社を
設立した。

設立時は2人だったが、2
カ月後に、かつての部下ら11
人が合流し、本格的に事業を
スタート。翌01年から新卒の
募集を始め、02年からはイン
ターンシップ(実地研修)制
度も導入している。

従業員50人のうち創業当初
のメンバー以外はほとんど新
卒採用の人材で、しかも、
「従業員の9割が技術者」と
いう。だが、単に新卒を採用
しているだけではない。「研
修旅行で親睦を図り、リーダ
ーシップ研修にも力を入れて
いる」(高橋社長)

高橋社長は創業時、「資金
を貸してくれる金融機関がな
くて困った」が、ある大手都
市銀行の担当者が「当社の事
業を理解してくれ、融資を受
けることができた」と振り返
る。人を大切にする裏には、
はせ参じてくれた部下の協力
で事業を興すことができたの
に加え、こうした経験もある
ようだ。

(ジャーナリスト

松浦利幸)

金曜日掲載